

(巻頭写真) イグルーかんせい! みんなで力を合わせて頑張りましたよ。



北海道は、春夏秋冬、豊かな自然と遊べる、贅沢な環境です。

あそベンチャーのホームフィールドの子どもの森ポラーノですが、30年近い歴史のある森の中にある(認可外の)ようちえんです(お休みの土日に、森と園舎をお借りしております)。いつもお世話になっているお返しに、冬になると年長さんのスキーのお手伝いに行っています。子どもたちとスキーを履いて森に入っていく途中、「冬っていいよね!雪があるもんね。」「でも、秋も楽しいよ、どんぐりとかあるし。」「夏は川だしね…。」と話す子ども達がありました。幼いながらも、これまでの楽しかった経験を思い出しながら、しみじみと話している姿に感動しました。

北海道は、春夏秋冬の四季の変化がわかりやすく感じる事ができ、こんなに豊かな自然環境で過ごすことができるのは、贅沢なことなんだと思います。暑さに寒さ、大雨に大雪、ちょっと辛いなあ…、と思うこともありますが、子ども達には、そんな辛さよりも楽しい思い出がいっぱいなんだなと思いました。

寒さや暑さに負けず、これからも自然あそびを楽しんで、楽しい思い出をたくさんつくりたいと思います。(ばぼっち)

★活動報告★

ベーシック・アドバンス⑨『イグルー村づくり』/2月3日(日)

9回目の活動はベーシック・アドバンスコース合同で『イグルー村づくり』を行いました。まずベーシックのみんなは雪のブロックをそりでせせと運び、レンガのように積み上げていきました。少しずつ内側に置いて、最後には天井が埋まるようにし、ブロックのすき間は雪を詰めて強度をアップしました。天井まで出来たら、入口をスコップで掘り出して完成!アドバンスのみんなは、雪のブロックをスノーソーを使って自分たちで切り出すところから挑戦してのイグルーづくりでした。ベーシックより少し大きめのイグルーを作り、中には班のみんなが入れるほどの特大イグルーを作っていた班もありました。どちらのコースもひとつ目のイグルーが出来てからは、もうひとつイグルーを作ったり、壁やトンネルなどを作って秘密基地化を楽しみました。作業が始まるとみんな黙々と取り組み、「じゃあぼくはブロック作ってくる!」「トンネルとか階段作ったらいいんじゃない!」など、みんなで力を合わせて、意見を出し合いながら、それぞれの班のオリジナリティを大いに発揮しながら、ポラーノの森にみんなのイグルー村をつくり上げました。最後はおやつも食べて、楽しい時間も過ごしました♪(けみかる)



★スタッフからみんなへ★



つるちゃん

こんにちは!つるちゃんです!9回目の活動は、イグルー村づくりということで一日中外での活動でしたね!最初は難しかったけど、どンドン上手に作れるようになっていったね!班のみんなと協力して世界に一つだけの素敵なイグルーを作れたんじゃないかな!寒かったけどみんな作業に夢中になる姿がすごくかっこよかったよ!次回は宝探しハイキングと修了式!どんなお宝が見つかるかな? 修了式は、みんな1年の活動を振り返ろう!



みゆたん

こんにちは!みゆたんです!9回目の活動はイグルーづくりでした!アドバンスコースはイグルー合衆国を作ろうということになって、寒さも関係なくみんな熱中して作っていたね!イグルーだけではなく、テーブルやイス、通路も作られていたり、それぞれの班で個性のある国が出来ていて、びっくりしました!5月からがんばってきた活動もいよいよ次回が最後です!みんなの顔がそろうといいなあ!元気に会おうね!